

令和7年1月8日

公益社団法人  
日本認知症グループホーム協会  
会 員 各 位  
各支部災害対策担当者 各位

公益社団法人  
日本認知症グループホーム協会  
会長・能登半島地震対策本部長 河崎茂子  
災害対策委員長・災害本部事務局長 近藤るみ子  
(公印省略)

## 【緊急】令和6年1月の能登半島地震から1年、

### その後の豪雨災害で二重苦の被災地に人的支援のお願い【第8弾】

能登半島地震発生から1年が過ぎました。

新年が明け、これまでに物資や支援金、人的派遣等で様々なご協力をいただいた皆さまには、心から感謝致します。

表記のとおり、現在、能登の被災地では、二重の災害による被害と合わせて、人員不足の状況は変わらず、寒い大変な状況の中、少ない人員で介護の現場をやっと維持しているという現状にあります。

支援に行った方からの報告によると、「まだ、多くの建物が倒壊していて放置されている。地域の店舗も閉鎖したところが多く、買い物難民も発生している」とのことです。また、「人員不足で食事づくりがゆっくりできず、パン食にしたい時もあるが、地元でパンが買えない。日持ちするパンや果物の併売が欲しい。」「近くのスーパーが閉まっていて買い出しも1時間先のスーパーへ行かなければならない、スタッフが大変疲弊している」「輪島のあるグループホームは地震改修が済み2次避難所から帰ってきたところで豪雨災害に遭い、また、別の避難場所に行ったが、そこでも正常な運営ができず、立ち退きを迫られている状況である」など、悲惨な報告が寄せられています。また、あるグループホームでは、特養に間借りして、何とか運営できているが、そのトイレが使えず災害用のトイレを利用者が使用せざるを得ないということで、その事業主は「自分がんばっているが、自分を支える力が下がっている。追い詰められている。」と話しています。職員自身が被災しながらも懸命に入居者様の生活を支えているという現状です。

そこで、全国の会員の皆さまへ、未だ大変な状況にある石川県の被災地への継続的な人的派遣をお願い致します。移動日を除く数日でもかまいませんので、どうかご協力をお願い致します。

どうか皆様のご支援、ご協力を重ねてお願い致します。

※支援をして下さる事業者様は、まずはGH協会へ申込書をFAXにてお送り下さい、

◆人的支援をいただくにあたり、以下をお読みください。

- ① 能登方面には、道路状態により行けない場所がありますが、現地事務局から、行って欲しいところの指示がありますのでご心配はiriません。また、雪道もある場合があり、自家用車やレンタカーで来ていただくにあたっては、当面、スタッドレスタイヤでお越し下さい。
- ② 派遣先事業所は当協会石川県支部事務局がマッチング等を行ないます。支援をご希望される場合は、別紙の派遣登録用紙にご記入の上、日本 GH 協会事務局へ FAX かメールでお申込み下さい。
- ③ 支援活動にかかる交通費、人件費等については災害救助法が適用され、国から支払われます。経費精算については、支援終了後に行います。

全国的な人材不足により、大変な中ではあると思いますが、皆さまのご支援ご協力を重ねてお願い申し上げます。

◎この件に対する問い合わせ先

公益社団法人日本認知症グループホーム協会  
事務局 岡山

Tel. 03-5366-2157 fax 03-5366-2158

Email: info@ghkyo.or.jp

# 派遣職員登録票

令和7年 月 日現在

都道府県		所属団体名	施設等連絡先	
			TEL	
施設・サービス種別		施設・事業所名	FAX	
			MAIL	
担当者(役職)		住所		

	派遣可能期間	派遣可能な職員の職種・主な資格	性別	年齢	備考
例	○月○日～○月○日(うち○日間)	介護員	男	30	
1	～	日間			
2	～	日間			
3	～	日間			
4	～	日間			
5	～	日間			

※①施設・サービス種別が異なる場合、②5名を超えて登録いただける場合は、用紙をコピーしてお使いください

※派遣可能期間及び派遣日数には、具体的な数字をご記入ください。  
例えば、2/1～2/4 4日間とご記入ください。

※「派遣可能な職員の職種・主な資格」欄には、以下の中から該当するものを1つお選びご記入ください

ホームヘルパー、介護職員、看護職員、相談員、作業療法士(OT)、理学療法士(PT)、言語聴覚士(ST)、上記以外

※「備考欄」には、以下の中の「希望援助内容」から該当するものをお選びご記入ください

a.認知症介護中心 b.身体介護中心 c.どちらでも可 d.その他(※具体的な内容をご記入ください)